

鴨治晃次 Koji Kamoji

1935 東京都生まれ

現在ワルシャワ在住

1958 武蔵野美術大学油絵学科 卒業

1966 ワルシャワ美術アカデミー絵画科 修士課程修了

主な個展

2025 「鴨治晃次展 | 不必要な物で全体が混乱しないように」ワタリウム美術館、東京

2022 「握りつぶされた紙」フォクサルギャラリー、ワルシャワ（ミロスワフ・バウカとの合作）

2021 「場所の意味」カジミエシュ・ドルヌィ・ヴィスワ博物館、ポーランド
「土と空気のデッサン」シグナム財団ギャラリー、ウッチ、ポーランド

2020 「小石たち」フォクサルギャラリー財団、ワルシャワ

2018 「静けさと生きる意志」ザヘンタ国立美術館、ワルシャワ；
日本美術・技術博物館「マンガ」、クラクフ、ポーランド

2013 「庭の小径」聖母マリア修道院美術館、マクデブルク、ドイツ

2008 「プルシュクフの絵画」フォクサルギャラリー、ワルシャワ

2006 「夕方ー葦舟」スタルマフギャラリー、クラクフ、ポーランド

2004 「青いテープと影」フォクサルギャラリー、ワルシャワ（エドヴァルト・クラシンスキとの合作）

2003 「貯水所の中の水」ウヤズドフスキ城現代美術センター、ワルシャワ

「水」聖母マリア修道院美術館、マクデブルク、ドイツ

「石のベンチ」ゲオルギウム公園、デッサウ、ドイツ

「静物」フォクサルギャラリー、ワルシャワ

2001 「穴ー月ー静寂」86 ギャラリー、ウッチ、ポーランド

1998 「7つの部屋の作品展ー鴨治晃次 1998」、ビトム・上シロンスク博物館、
ポーランド

「冬のデッサン」スタラギャラリー、ルブリン、ポーランド

1997 「葦舟とその他の作品 1963-1997」ウヤズドフスキ城現代美術センター、
ワルシャワ

1996 「佐々木・Sに捧げる月」ミエイスツェギャラリー、チェシン、ポーランド

TAKE NINAGAWA

- 1994 「空の底」 エドヴァルト・クラシンスキのアトリエのテラス、ワルシャワ
「影の中に」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
「俳句“水”」 図書館ギャラリー、レギョノヴォ、ポーランド
- 1993 「俳句“雨”」 図書館ギャラリー、レギョノヴォ、ポーランド
- 1992 「夜」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1991 「夏の午後」 彫刻ギャラリー、ワルシャワ
「ピラミッドの中の湖」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1990 「穴ー風ー石」 ウッチ美術館、ポーランド
- 1988 「アウシュヴィッツの石」 彫刻ギャラリー、ワルシャワ
「芭蕉」 彫刻ギャラリー、ワルシャワ（ヴウォジミェシュ・ボロフスキとの合作）
- 1986 「中世」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1984 「人間」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1978 「場所」 パビリオンギャラリー、ノヴァ・フタ、ポーランド
- 1975 「穴」「線」「鏡」「通り風」（「4つの展覧会」シリーズ） フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1972 「二つの極」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1971 「空気ー部屋ー空間」 フォクサルギャラリー、ワルシャワ
- 1967 フォクサルギャラリー、ワルシャワ

主なグループ展

- 2026 「西の地に昇る朝日：鴨治晃次、中島由夫、植松奎二展」ヴロツワフ国立美術館、ポーランド
- 2025 AWT Focus 2025 「リアルとは？」（監修：アダム・シムジック）大倉集古館、東京
「Challenged Togetherness」 聖母マリア修道院美術館、マクデブルク、ドイツ
- 2015 「浮世絵との語らい」 ビャウィストク・ポドラシェ美術館；
日本美術・技術博物館「マンガ」、クラクフ、ポーランド
- 2013 「存在へのアプローチー暗闇、無限、日常 ポーランド現代美術展」京都市立芸術大学ギャラリー
- 2007 「エルベ川ー水、川、時間の中に」 聖母マリア修道院美術館、マクデブルク、ドイツ
- 2003 「ラビリント 2 ギャラリー選 現代ポーランドアート展」UH ギャラリー、ハットフィールド；フォリーギャラリー、ランカスター、イギリス
- 1999 「世代ー世紀末・世紀初頭のポーランド芸術展 1991-2001」
国立中央展覧会場「マネージュ」、サンクトペテルブルク

TAKE NINAGAWA

- 1997 「絵画の境界線ー1990年代のポーランド絵画」 ウヤズドフスキ城現代美術センター、ワルシャワ
「ポーランドからの芸術 1945-1996」 ブダペスト現代美術館；現代アートセンター、ヴィリニユス、リトアニア；ラトビア国立美術館アルセナルホール、リガ；タリンアートホール、エストニア
- 1992 「ウッチ美術館 1931-1992 コレクションー記録ー新収蔵品」 リヨン現代美術センター、フランス
- 1991 「ウッチ美術館 20世紀美術コレクション展」 ザヘンタ国立美術館、ワルシャワ
- 1988 「幾何学とメタファー」 ブダペストギャラリー、ハンガリー
- 1983 「十字架の印」 神の慈悲教区、ワルシャワ
「芸術的な対話展 1931-1982 ポーランドーアメリカ合衆国」 国立アルスター博物館、ベルファスト、北アイルランド
- 1982 「アーティストの交流展 1931-1982 ポーランドーアメリカ合衆国」 パリ市立近代美術館
- 1981 「現代の絵画ー東欧と日本」 神奈川県立県民ギャラリー、横浜；国立国際美術館、大阪
- 1979 「ヴウォジミェシュ・ボロフスキ、鴨治晃次、エドヴァルト・クラシンスキ、ヘンリク・スタジェフスキ」 ドム・アルティスティ、ワルシャワ
- 1972 「アトリエ 72」 リチャード・デマルコ・ギャラリー、エディンバラ、スコットランド

主な受賞

- 2024 ポーランド文化功労章グロリア・アルティス
- 2020 カタジナ・コブロ賞
- 2015 ヤン・ツイビス賞
- 1975 ツィプリアン・カミル・ノルヴィト美術批評賞

主なコレクション

- ワルシャワ国立美術館
- ヴロツワフ国立博物館
- ウッチ美術館
- クラクフ現代美術館
- ビトム・上シロンスク博物館
- ヴィクトル・アンブロジェヴィチ地域博物館ヘウム 72 ギャラリー

TAKE NINAGAWA

日本美術・技術博物館「マンガ」
ザヘンタ国立美術館
ウヤズドフスキ城現代美術センター
聖母マリア修道院美術館
ロサンゼルス現代美術館
フォクサルギャラリー
スタジオシアター・ギャラリー